



Sな先輩にM癖を目覚め

させられる話…



ん？今のって…



今月はバイト
凄く頑張ったし
今日はちょっと高級店
でもいっちゃおっかな

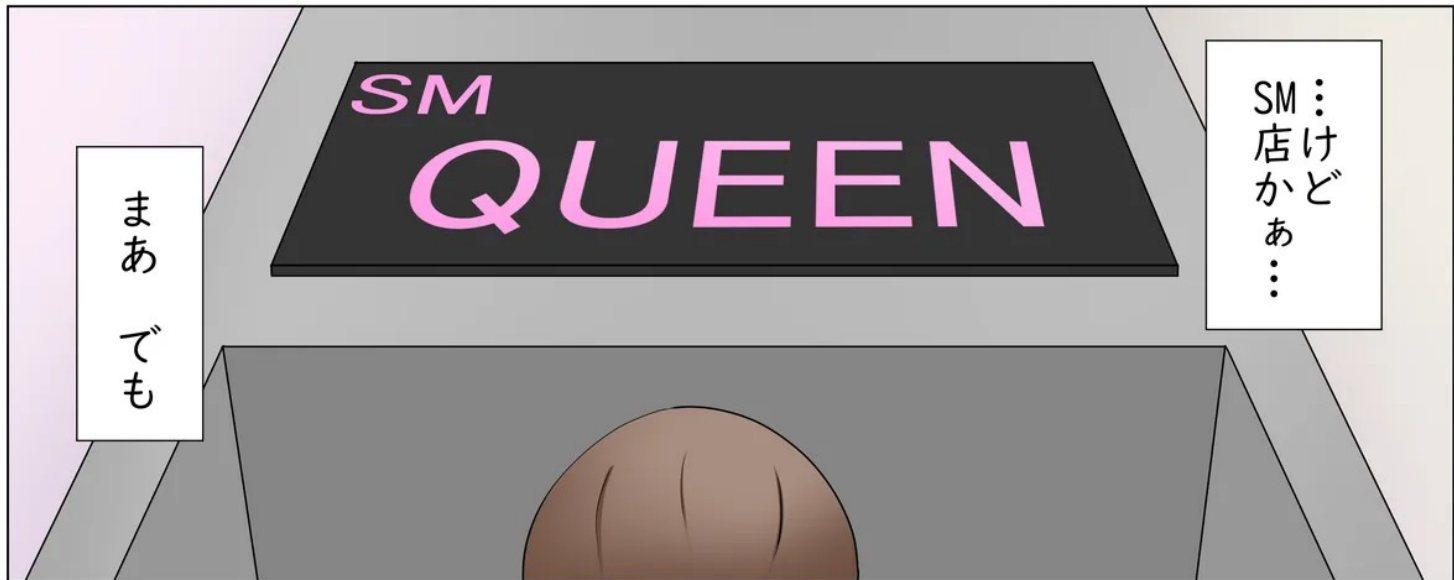


新店No.1



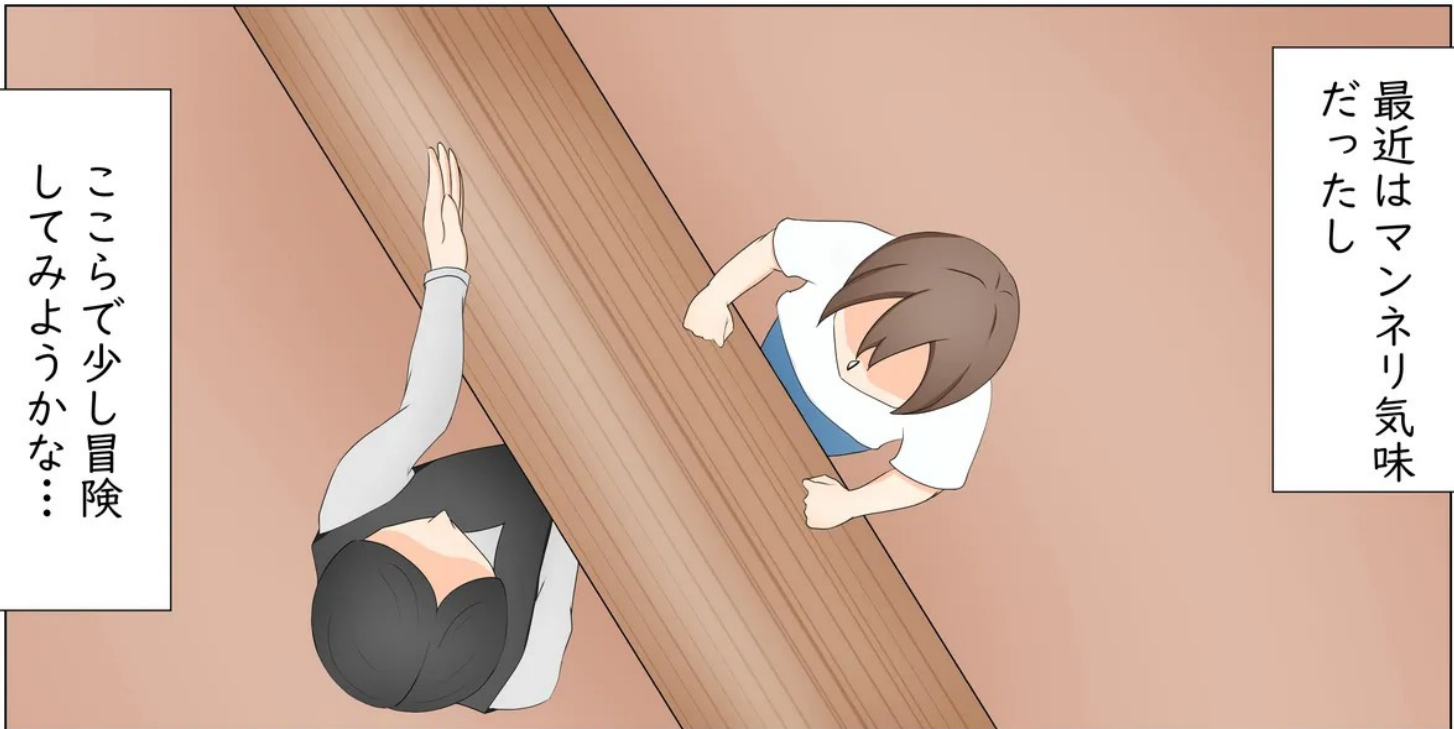
…やっぱり
紗雪先輩に
似てるな…

まあけど流石に似てるだけで違うよな
お金に困ってる様子なんて全然ないし
こんな所で働く理由もないか…
でもせっかくだしこの人指名してみるか…



まあ
でも

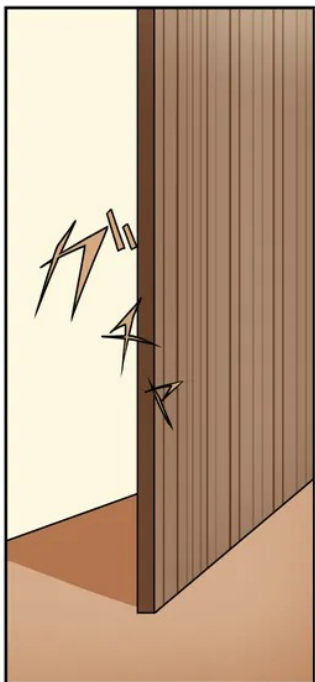
SM : けど
店かあ...



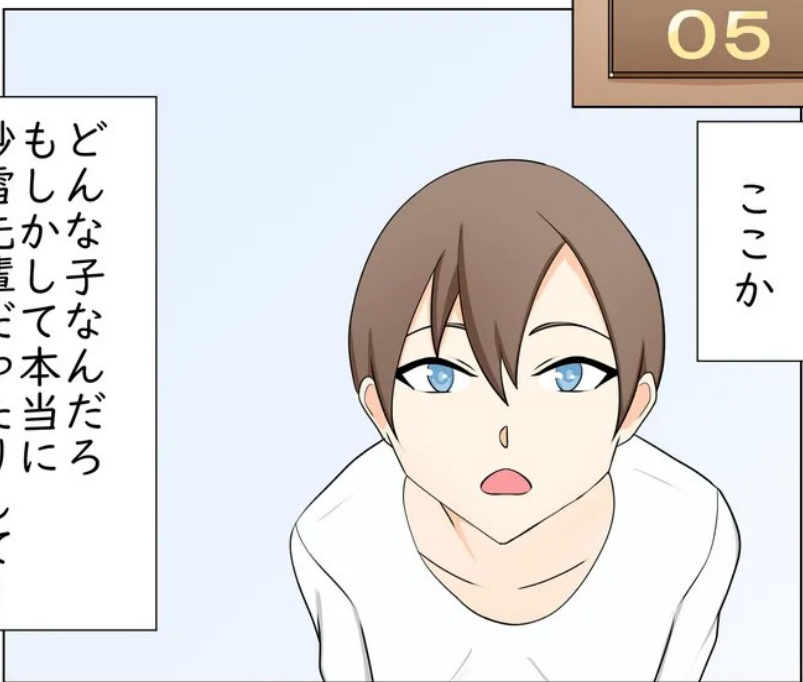
最近はマンネリ気味
だったし

ここらで少し冒険
してみようかな...

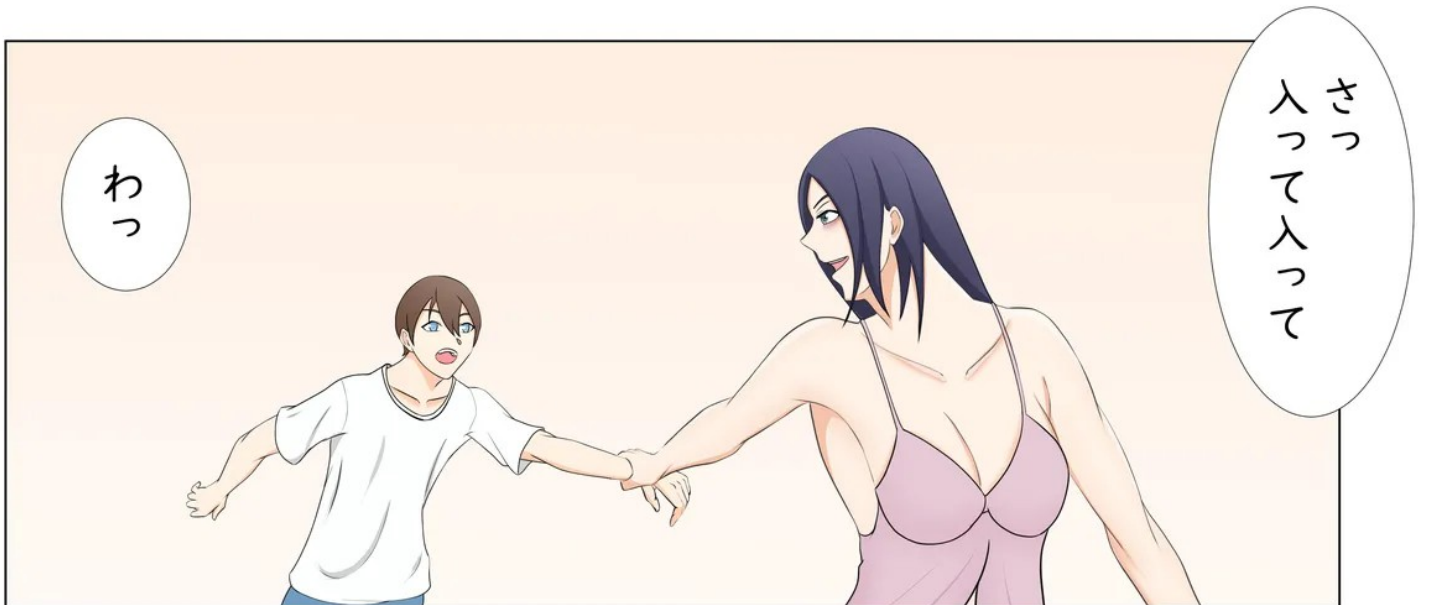
05



どんな子なんだろう
もしかして本当に
紗雪先輩だったりして...
なんてないか...



ここか



本当に
先輩
だったのか!!

ねえ…

さっきから俯いちゃって
どうしたの？
もしかして私が相手はイヤ？
チェンジする？

いいえ全然そんなこと
ないです
その…ちよっと考え事してて…

そう？

ならいいけど…

先輩こそ
僕の相手はイヤだったり
しないですか？



全然しないよ
むしろ翔太君の事
前々からイジメてみたいと
思ってたの

因みにどうして先輩は
ここで働いてるんですか？

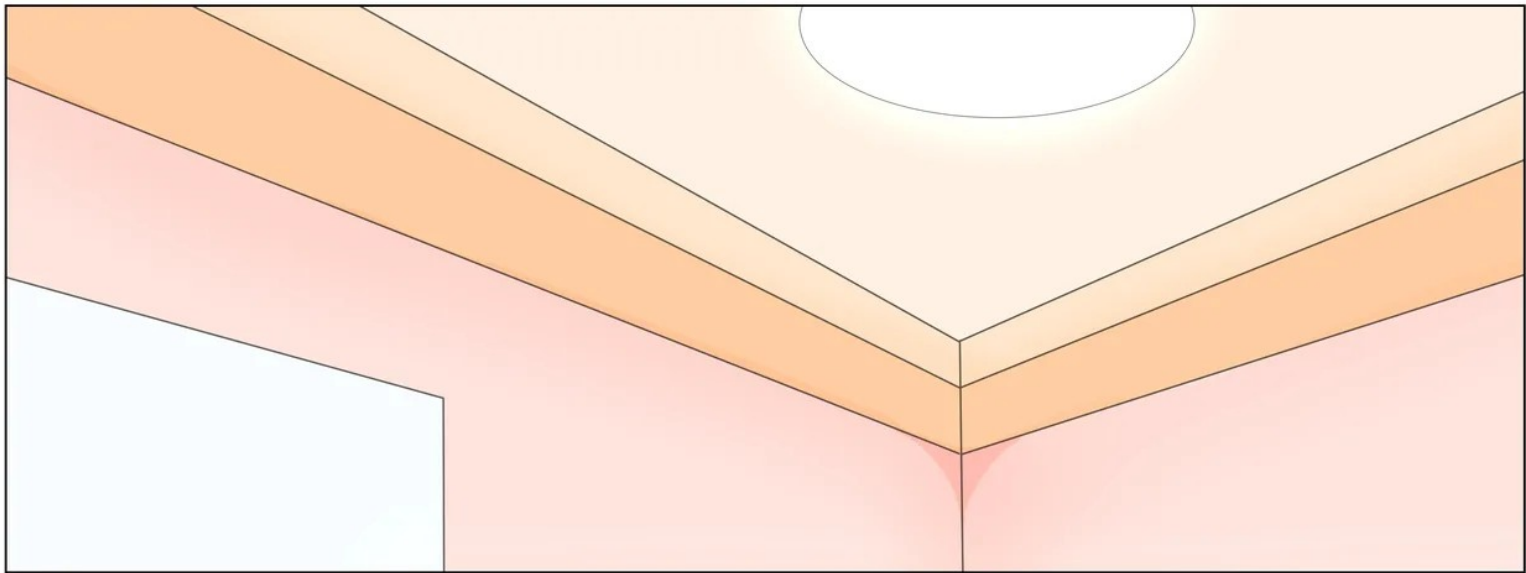
趣味よ
私男の人の
感じてる顔が
好きなの：

後ここじゃ
先輩じゃなくて
ユキって呼んでね

だから今日は
たくさん
かわいい顔を
見せてね

：







うわっ

これだけで
こんな
真っ赤になっちゃって

かわいい



ねえ：
ショータくん



こういう風に
女の子に見下されるのって
どんな気分？





聞くまでもないか…

まあ…

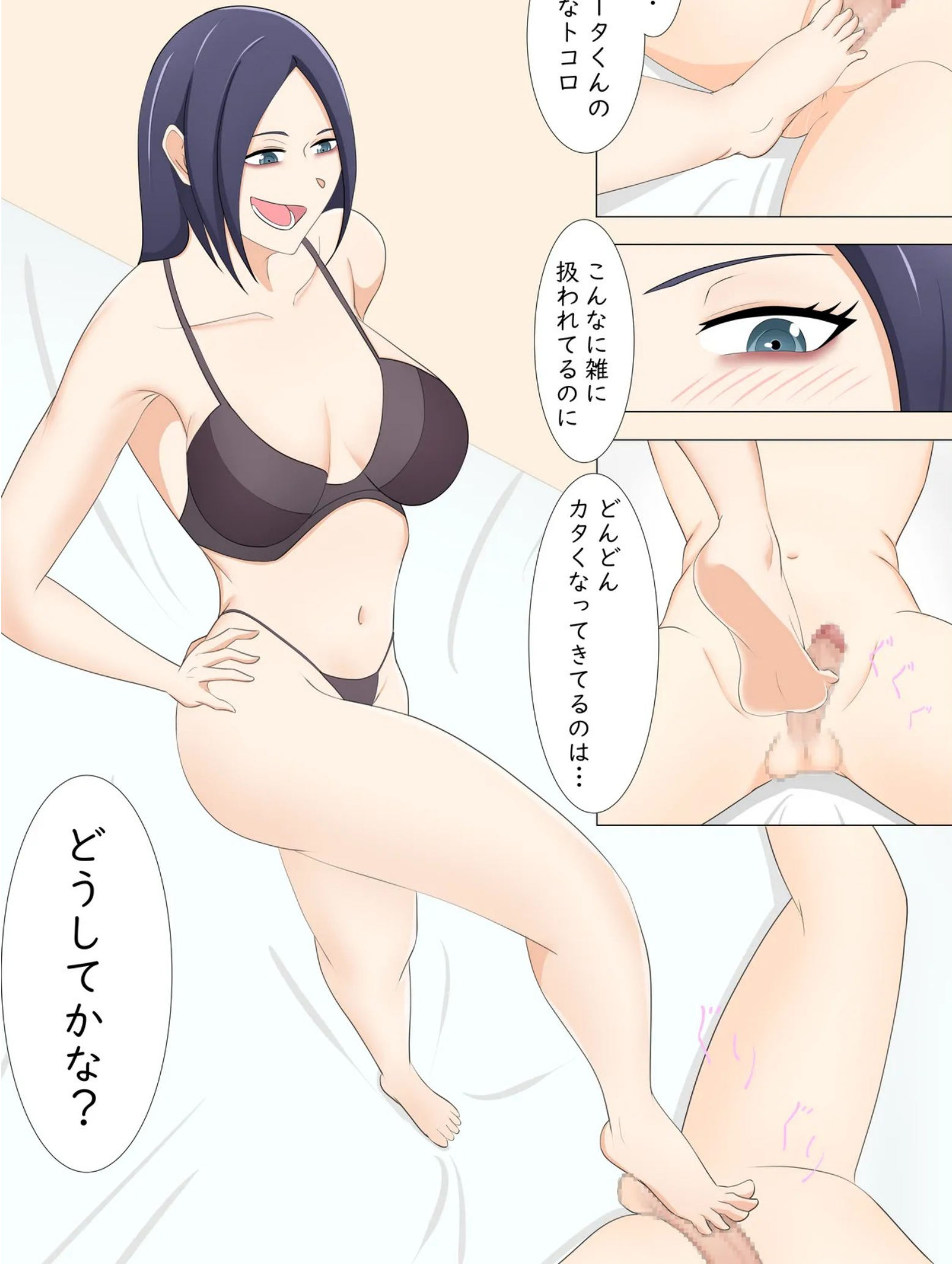
こんなに
パンパンに
しちやっ
ってるん
だから

ぐっ ぐっ



こんなの
屈辱な
ハズなのに…

この
高揚感
は
いったい…



ねえ…
ショータくんの
大事なトコロ



こんなに雑に
扱われてるのに



どんどん
カタくなってきてるのは…



どうしてかな？



我慢なんて
しなくて
いいよ

ショータくんは
女の子に踏まれて
喜んじやう

マゾなんだから…



それっ

それっ



あはは

あはは

んんんんん



ふふっ
良かった

でも
まだまだこれからだよ

え？



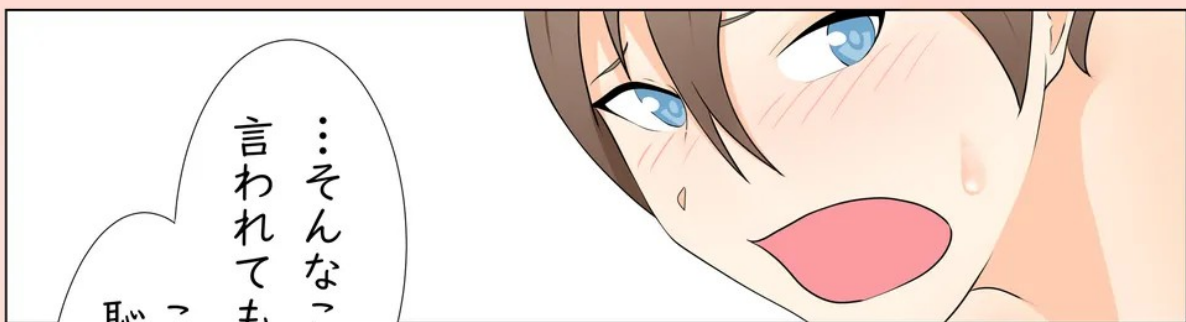
ねえ…
どうだった？

…その
良かったです…

ハァ
ハァ
ハァ



そんなに緊張しないで
私に身を委ねて…



…そんなこと
言われても…
こんなの
恥ずかしくて…





こっちも
構ってあげないとね…



ショータくんの
その表情
とってもかわいいわ…

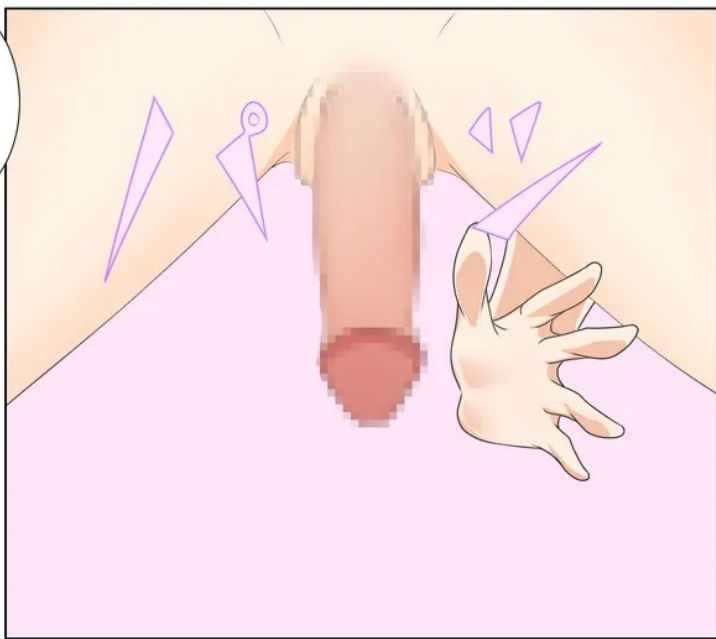
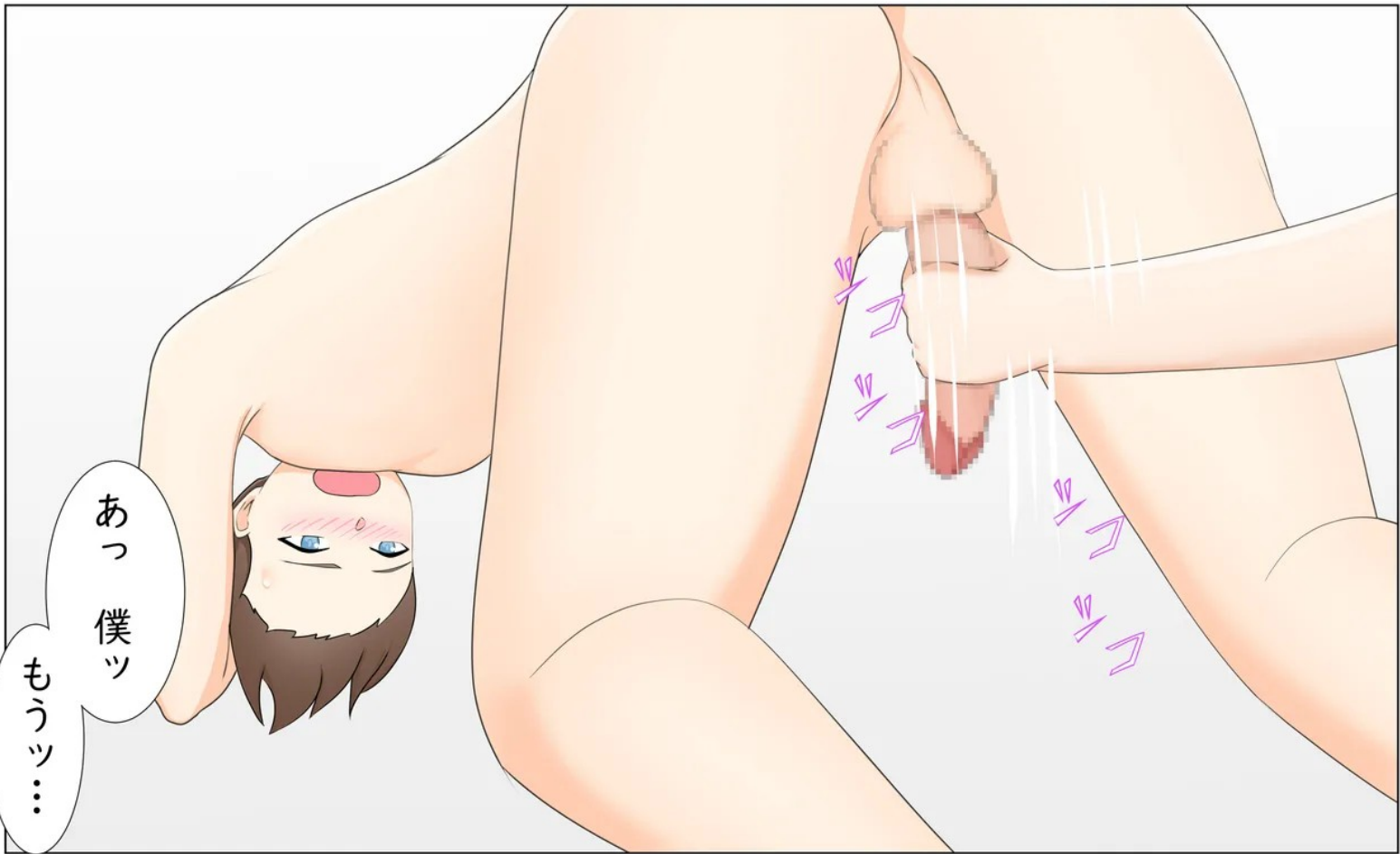
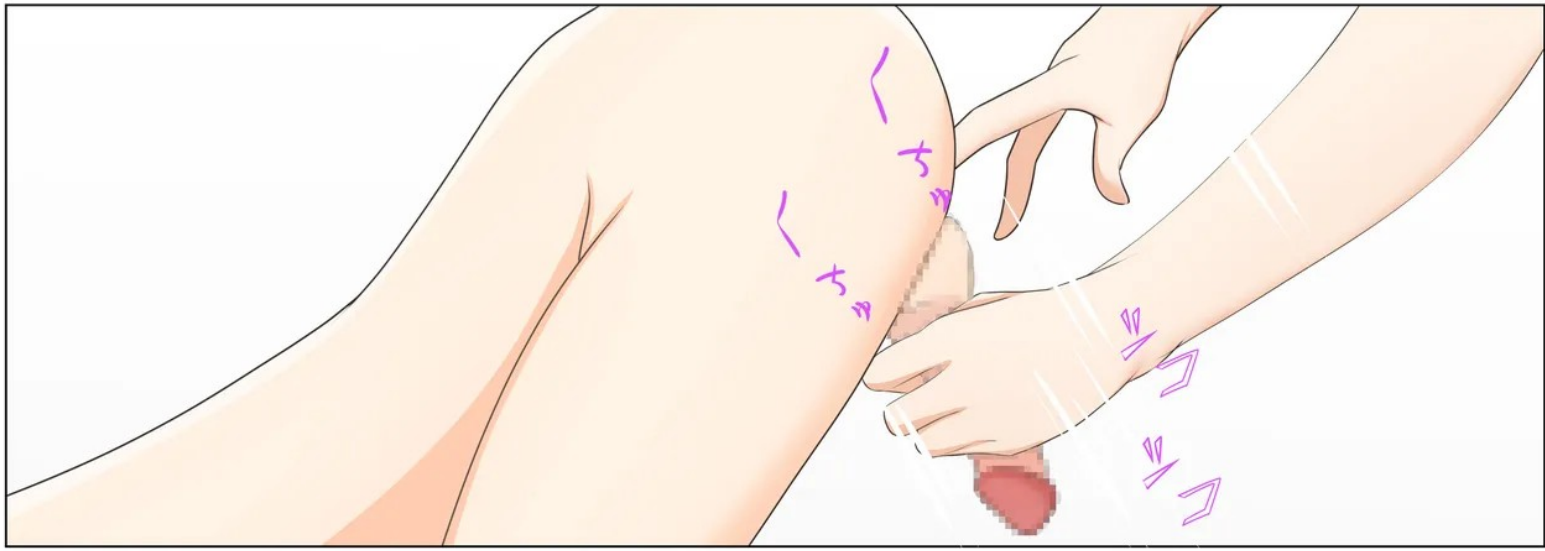
耳まで
まっかっか



ショータくんの
お尻の穴
すっごく締め付けてきて
私の指を離してくれないよ

そ

それは…



ダメよ
シヨータくん…

いくなら
コレでいかないと…



あの…僕…
これはちよっと…

まだ無理な
気がするんですけど…

いつものまに…



大丈夫よ

さっきトロトロ
になるまでほぐしたし…

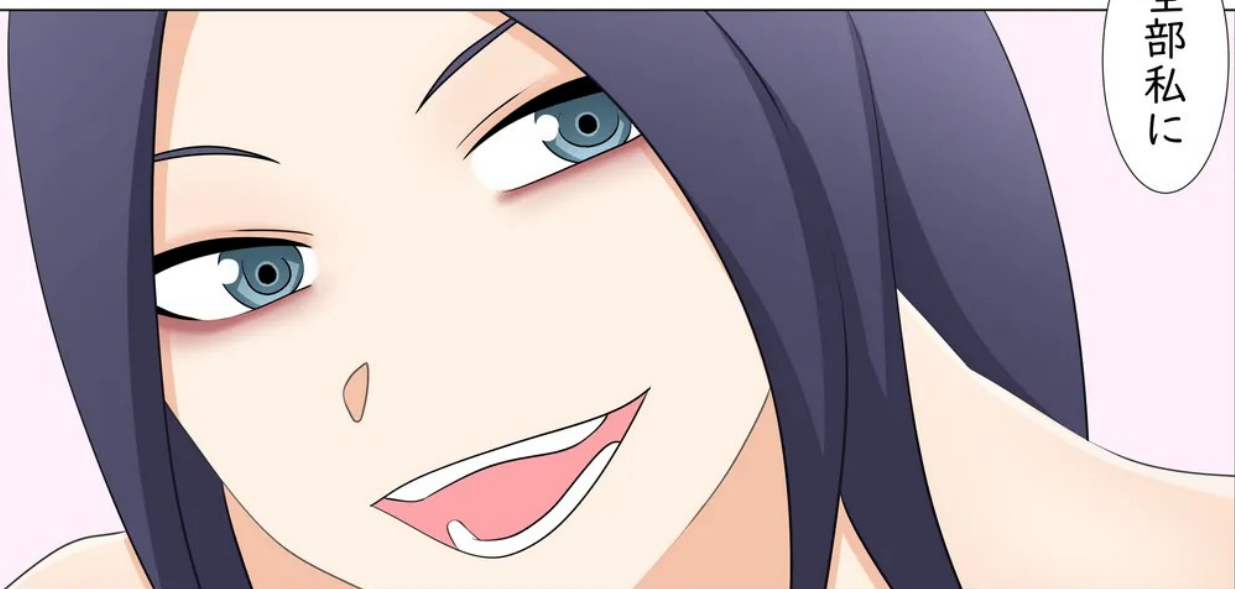
それに…

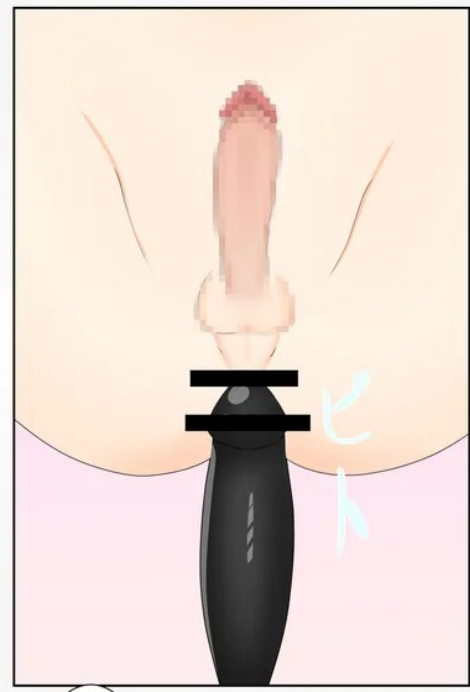
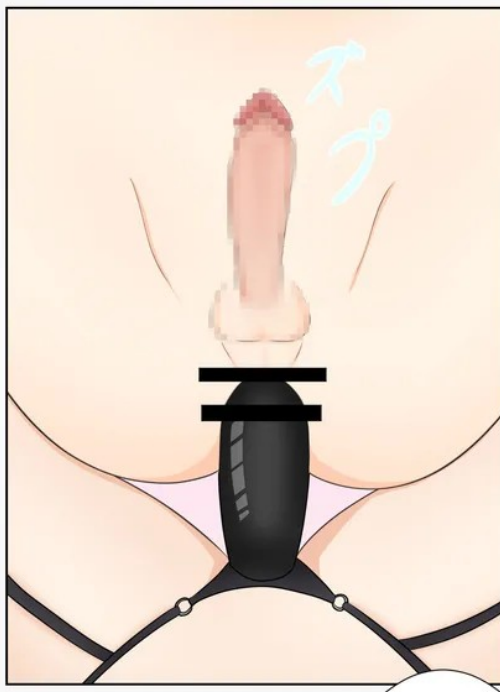
とーっても優しく
してあげるから
♡



全部私に

任せてね
♡





これで
立派な

メスに
なれたね♡

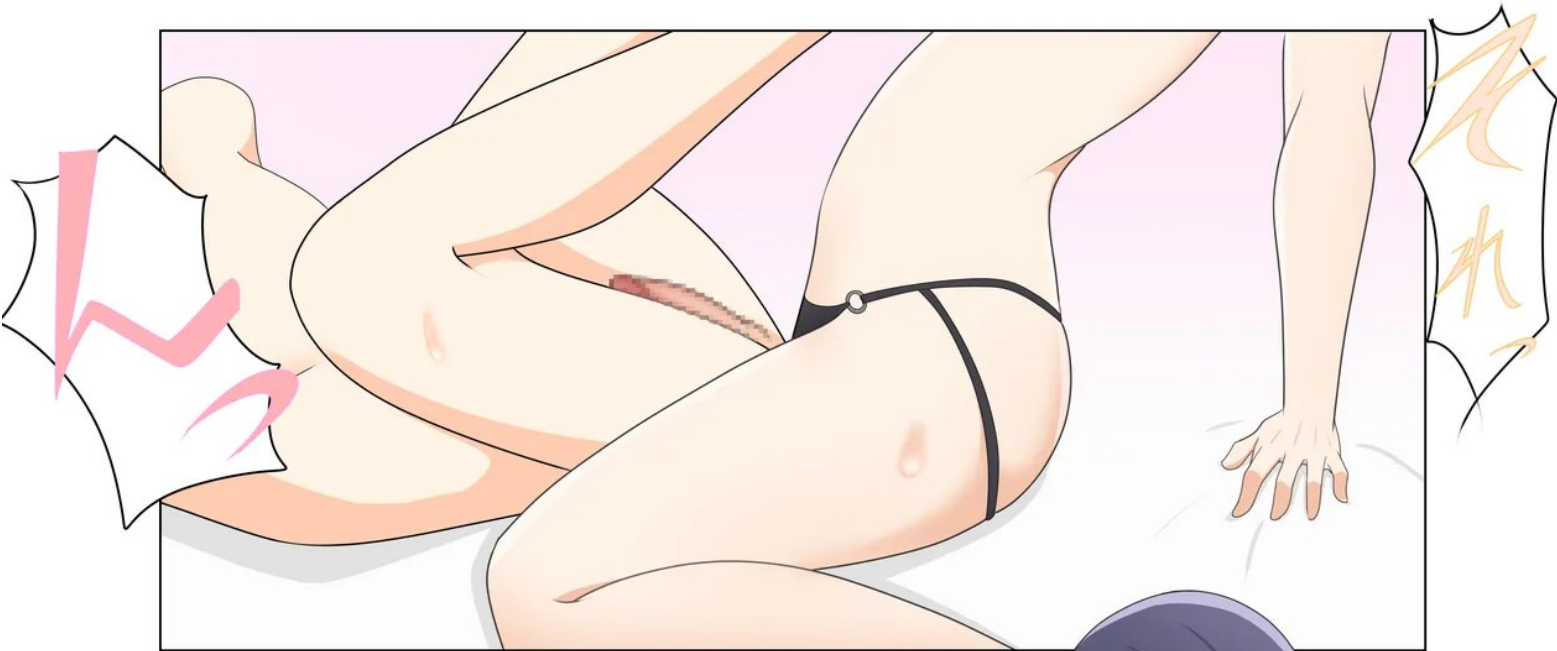
ショータくんのお尻が全部のみこんじゃったよ…

あはっ！



そ
そんなの…







シヨータくんは…
メスの才能があったみたい

そんなそそるような
顔しちゃって…



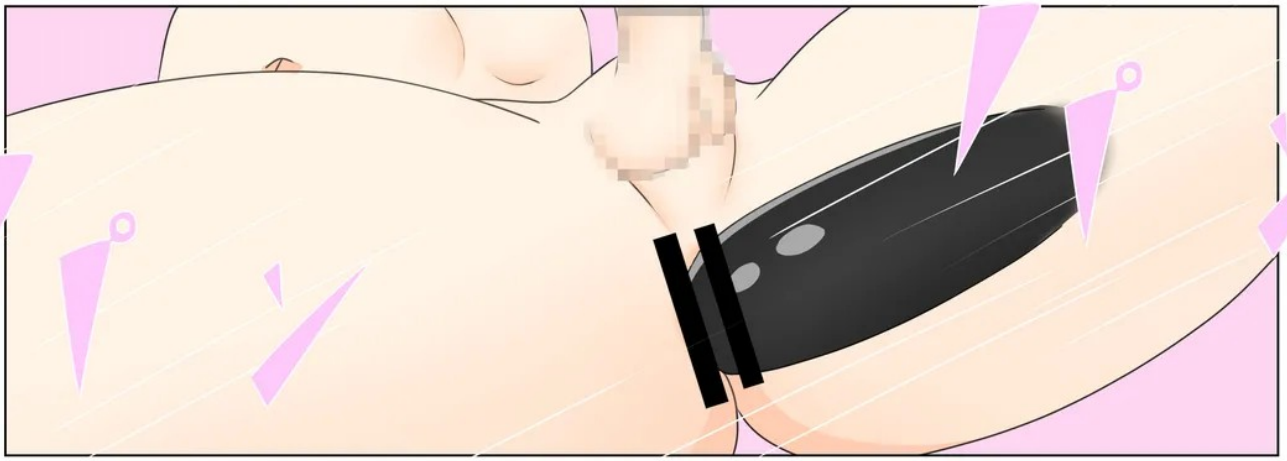
もうっ
無理ですっ!!

おかしくなっちゃいますッ!!



ああん

ねっ



ユキさんっ!!

もう無理ですッ!!
いかせて下さいッ…

そんなかわいく
お願いされちゃ…

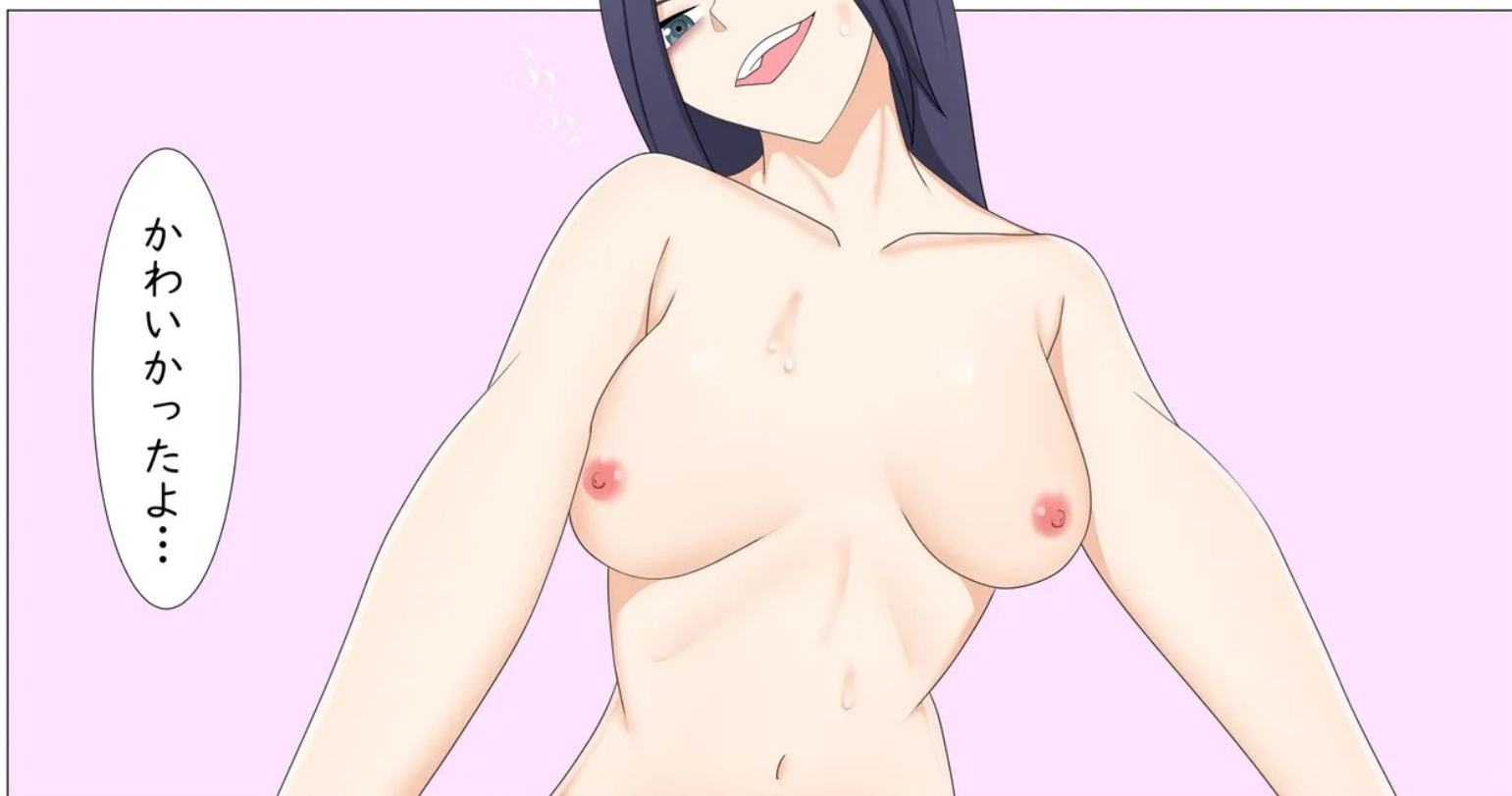
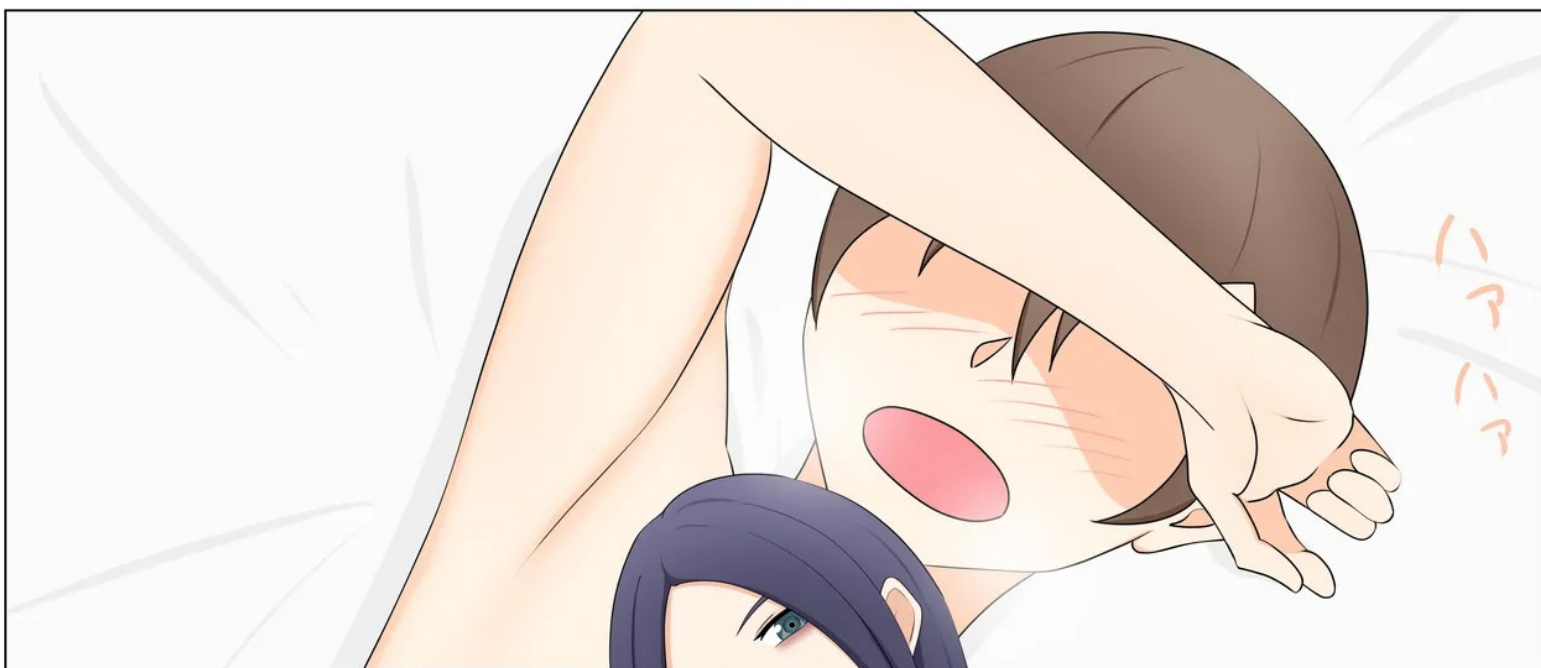
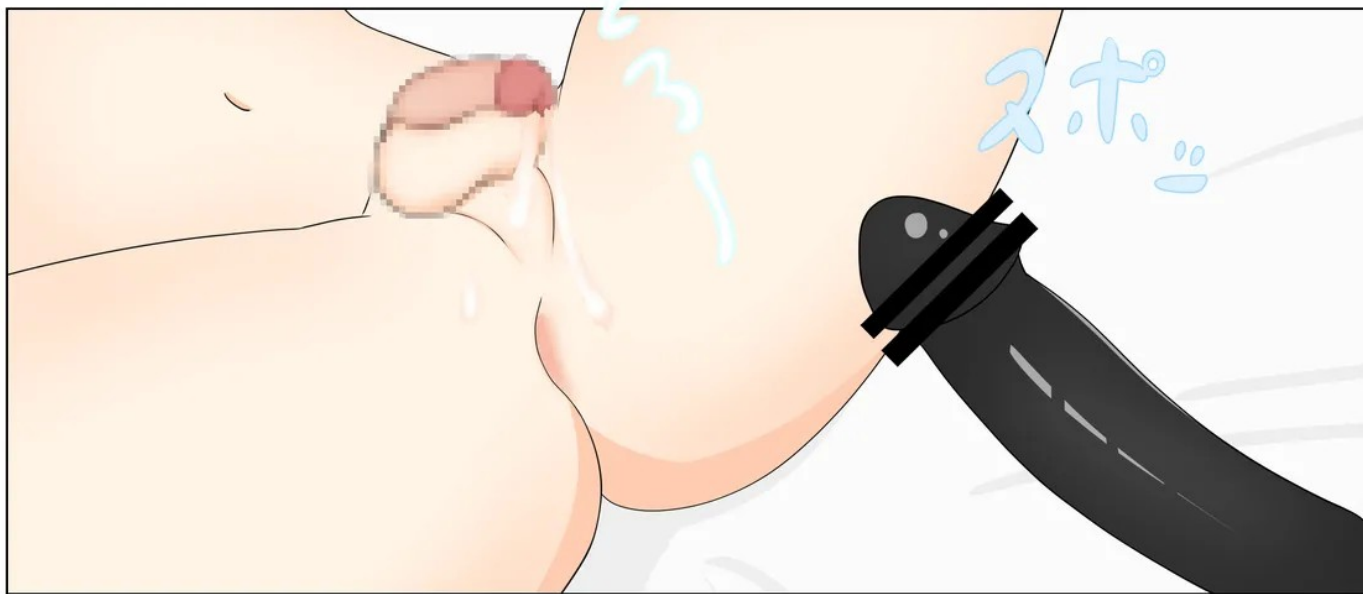


断れないわよ…





あああ





…はい



ふふっ
はまっちゃった？



…あの
また来てもいいですか？



…はッ
はい！！

…いっの？

…いいけど
次はこれくらいじゃ
すまないよ…